

令和7（2025）年度

縄文の森講座



最新の縄文時代研究や発掘調査成果についてお話しいただく、全3回の講座です。

■会場：仙台市縄文の森広場 体験活動室

■定員：会場 60名（当日受付）、オンライン（Zoom）80名（事前受付）

■オンライン申込方法■

オンラインでの参加をご希望の方は、名前・住所・参加日を明記の上、各回実施の1週間前までに必ず E-mail でお申ください。

第1回 「仙台発掘最前線 !!2025」

12月7日

(日)

13:30

～

15:30

講師：仙台市教育文化財課 職員

山口遺跡、下ノ内浦遺跡、高江遺跡など仙台市内の遺跡の最新の発掘調査成果をお話していただきます。

第2回 「貝塚から見る縄文人の営み

2026年
1月25日

(日)

13:30

～

15:30

—南三陸町大久保貝塚の発掘調査から—

講師：梅川 隆寛氏【宮城県教育文化財課 埋蔵文化財第二班 技術主査】

2019年～2020年にかけて、東日本大震災で被災した河川堤防の復旧工事に伴い発掘調査が行われた縄文時代晚期の大久保貝塚について、お話ししていただきます。

第3回 「アスファルトに関連した土器が出土！鳥海山麓の縄文遺跡

2026年
2月22日

(日)

13:30

～

15:30

—山形県遊佐町・杉沢C遺跡—

講師：小林 圭一氏 【(公財) 山形県埋蔵文化財センター 主任主査】

2020年に発掘調査が行われた杉沢C遺跡について、アスファルト関連の土器を中心に、お話ししていただきます。

(公財) 仙台市市民文化事業団
仙台市縄文の森広場

〒982-0815 仙台市太白区山田上ノ台町 10-1
TEL 022 (307) 5665 FAX 022 (743) 6771
E-mail : j-hiroba@cap.ocn.ne.jp

